

倉敷市営繕工事 施工計画書記載例

令和 7 年版

(改定日：令和 7 年 6 月 1 日)

倉敷市建設局建築部

営監様式第 2 号

施 工 計 画 書

工 事 名 倉敷市立倉敷中学校校舎第 7 期建築 工 事

分 冊 番 号 1 / 1 冊

目 次

I. 施 工 概 要

1. 工 事 概 要	1
2. 工 事 場 所	2
3. 工 事 組 織	3
4. 現場代理人	4
5. 工事別責任者	7
6. 技能資格者一覧表	8
7. 工 程 表	9

II. 仮 設 計 画

1. 仮設建物及び責任者	10
2. 仮設建物配置図	11
3. 仮設電力、電話、給水の引込計画	12
4. 作業所及び作業所出入口の管理計画	14
5. 火 災 予 防	16
6. 仮 設 足 場	17
7. 夜 間 警 戒	17
8. 週休2日工事	17
9. 行政情報流出防止対策	17

III. 施 工

1. 計画及び施工段階の留意事項	19
2. 提 出 書 類	26
3. 工種別施工計画書・要領書	28
4. 定 例 会 議	28
5. 工 事 完 成	29

IV. 施 工 図 作 成 計 画

V. 建設廃棄物処理計画

VI. 現 場 試 験 計 画

VII. 地下埋設物の確認

VIII. 安 全 管 理

1. 概 要	34
2. 安全管理体制	34
3. 予想される災害等の種類と対策	35
4. 緊急時連絡体系表	36

I. 施 工 概 要

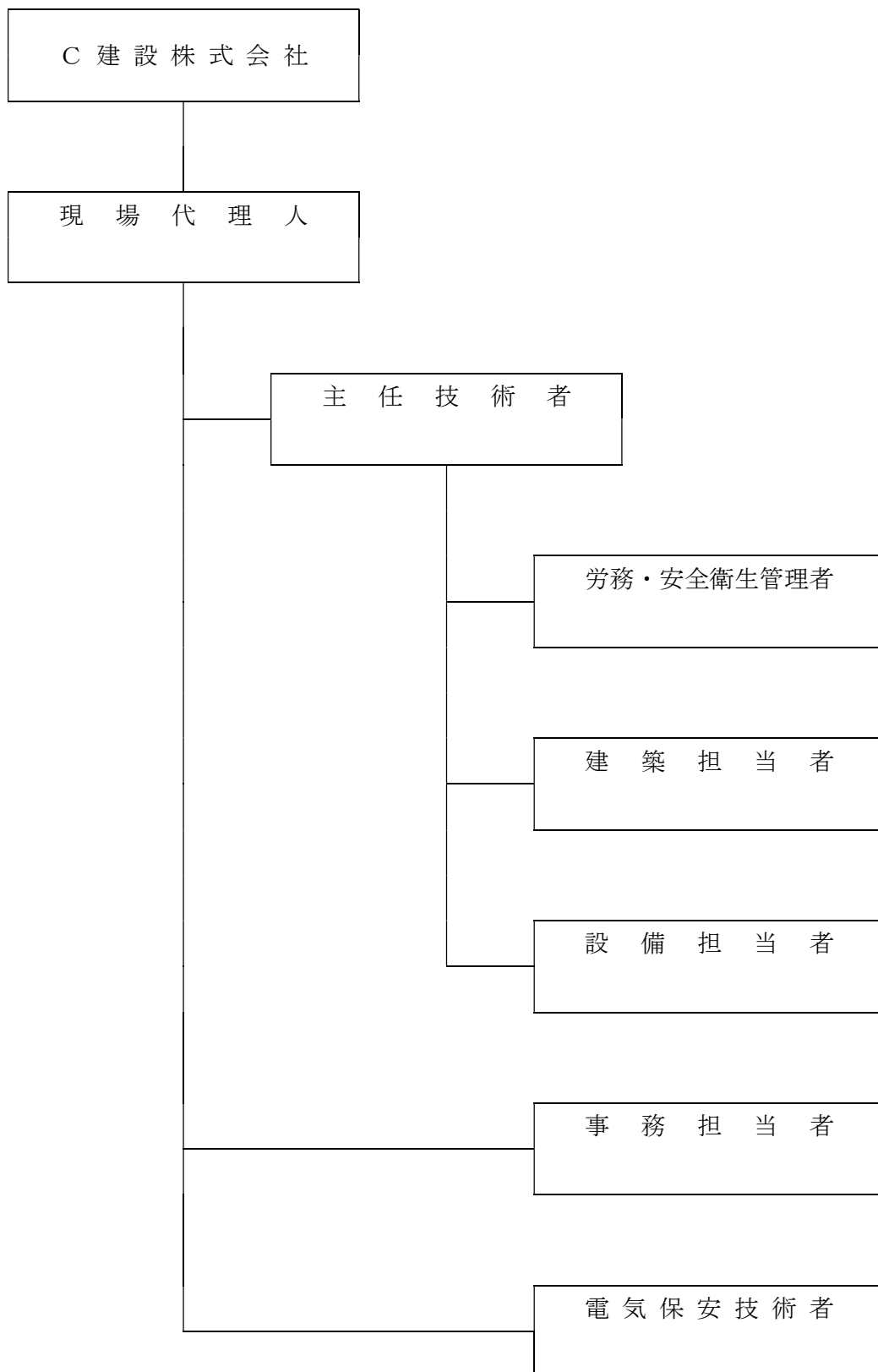
I-1 工 事 概 要

- | | | |
|---------------|--|----|
| [1] 工 事 名 | 倉敷市立倉敷中学校校舎第7期建築 | 工事 |
| [2] 工 事 場 所 | 倉敷市西中新田 640番地 | 地内 |
| [3] 発 注 者 | 倉 敷 市 長 | |
| [4] 受 注 者 | C建設株式会社 | |
| [5] 請 負 代 金 額 | ¥ 315,000,000 | 円 |
| [6] 契 約 年 月 日 | 令和 ○○年 10月 1日 | |
| [7] 工 期 | 着手 令和 ○○年 10月 1日
完成 令和 △△年 2月 27日 | |
| [8] 工 事 内 容 | 1)鉄筋コンクリート造 2階建
建築面積 250.00㎡
延べ面積 620.35㎡
1階 保 健 室 理科室 理科準備室
2階 普通教室 被服室 被服準備室 | |
| [9] 建設リサイクル法 | 対 象 工 事 | |

I-2 工事場所



I－3 工 事 組 織



I-4 現場代理人

1) 現場代理人 現場一郎

2) 資格等

S.41. 3.	岡山県B高等学校建築科卒業	第	号
S.41. 4.	(株) H工務店	第	号
S.46. 2.	C建設(株) 入社	第	号
S.50.12.23	玉掛技能	第	号
S.51.12.23	移動式クレーン	第	号
S.56. 2.24	型枠支保工作業主任者	第	号
S.58. 3.10	2級 建築施工管理	第	号
H. 2. 4.13	職長教育	第	号
H. 2. 9. 4	車両建設機械技能	第	号
H. 2.11.24	足場組立作業主任者	第	号
H. 3. 3.25	1級 建築施工管理	第	号
.	.	.	.
.	.	.	.

3) 経歴等

年 度	工 事 名	発注者	請負金
S.57	倉敷市立中学校第4期工事	倉敷市	
S.58	新築工事	岡山県	
S.59	小学校新築工事	船穂町	
S.60	新築工事	倉敷市	
S.61	マンション新築工事	A 氏	
.	.	.	.
.	.	.	.

4) 現場代理人の職務内容

- 1) 受注者間の工程等の調整
- 2) 受注者間の提出書類の取りまとめ及び相互間の施工納まりに対する調整、報告
- 3) 工事全体の安全管理
- 4) 会議等の運営及びまとめ
- 5) 一般施工業務を担当する技術職員の指揮監督並びに現場監督総括及び一般監督業務の処理
- 6) 主要検査（製品検査、官公署）の立会い
- 7) 品質管理に対する指導



番 号

2 級技術検定合格証明書

本 籍 岡山県

氏 名

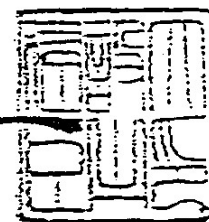
年 月 日生

建設業法の規定に基づく平成 7 年度電気工事施工管理に関する 2 級の技術検定に合格したことを証し、2 級電気工事施工管理技士と称することを認める。

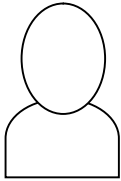
平成 8 年 3 月 1 日

建設大臣

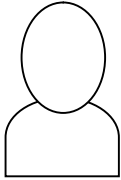
平尾源一



<p style="text-align: center;"><u>注 意 事 項</u></p> <p>1. 本終了証は、大切にし、作業中は必ず携帯すること。</p> <p>2. 本終了証を滅室し、又は損傷したときは、再交付をうけること。</p> <p>3. 「備考」欄は、本人において記入しないこと。</p>	<p>車 両 系 建 設 機 械</p> <p>(整地、運搬、積込み用及び掘削用)</p> <p>特 例</p> <p>運転技能講習終了証</p>
--	---

<p>第 号 車両建設機械</p> <p>令和 年 月 日交付</p> <p>岡山労働基準局長指定教習機関 建設業労働災害防止協会岡山県支部 印</p>		<p>氏名</p> <p>昭和 年 月 日生</p>	<p>写 真</p> 
<p>備考</p> <p>令和 年 月 日交付</p>		<p>本籍地</p> <p>岡山県</p>	<p>住所</p> <p>岡山県</p>

<p style="text-align: center;"><u>注 意 事 項</u></p> <p>1. 本終了証は、大切にし、作業中は必ず携帯すること。</p> <p>2. 本終了証を滅室し、又は損傷したときは、再交付をうけること。</p> <p>3. 「備考」欄は、本人において記入しないこと。</p>	<p>足場の組立て等作業主任者</p> <p>技能講習修了証</p>
--	------------------------------------

<p>第 号 足場の組立</p> <p>令和 年 月 日交付</p> <p>岡山労働基準局長指定教習機関 建設業労働災害防止協会岡山県支部 印</p>		<p>氏名</p> <p>昭和 年 月 日生</p>	<p>写 真</p> 
<p>備考</p> <p>令和 年 月 日交付</p>		<p>本籍地</p> <p>岡山県</p>	<p>住所</p> <p>岡山県</p>

I－5 工事別責任者

統括責任者	仮設工事	〇〇工業㈱ 〇山〇夫
	土工事	
	地業工事	
	コンクリート工事	
	型枠工事	
	鉄筋工事	
	鉄骨工事	
	既製コンクリート工事	
	防水工事	
	石工事	
	タイル工事	
	木工事	
	屋根及びとい工事	
	金属工事	
	左官工事	
	金属製建具工事	
	木製建具工事	
	ガラス工事	
	塗装工事	
	内外装工事	
	仕上ユニット工事	
	とりこわし工事	
	外構工事	

I－6 技能資格者一覽表

種 類	会 社 名	氏 名	交付年月日	番 号
足 場 組 立 作 業 主 任 者				号
型 枠 支 保 工 作 業 主 任 者				号
車 両 系 建 設 機 械 作 業 主 任 者				号
1 級 建 築 施 工 管 理 技 士				号
2 級 建 築 施 工 管 理 技 士				号
職 長 教 育				号

工 事 名			倉敷市立倉敷中学校校舎第7期建築			工事・実施工程表			工期		着手 令和 ○○年 1 0 月 1 日		工 期 日 数 1 5 0		受注者・住所・氏名		倉敷市中央2 丁目6 番1 号	
									完成 令和 △△年 2 月 2 7 日		実質作業日数 1 2 9		現 場 代 理 人		C 建設株式会社			
													主 任 技 術 者		現 場 一 郎			
工 事 名	工 事 名 称	直接工事・占有率 (%)	年・月 出来高 (%)	1 0 月 3 0	1 1 月 6 0	1 2 月 9 0	1 月 1 2 0	2 月 1 5 0	月 1 8 0	月 2 1 0	月 2 4 0	日 2 7 0	出来高 (%)					
諸 経 費	一 般 管 理 費	1.9	1.9	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽						
	現 場 管 理 費	1.7	1.7															
仮 設 工 事	共 通 仮 設 工 事	1.8																
	直 接 仮 設 工 事	1.6	3.4	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽						
土 工 事	根 切 ・ 埋 戻	0.9																
	不 用 土 処 分	1.1	2.0															
地 業 工 事	杭 栗 打	4.2		▽									100					
	割 栗 ・ 玉 石 事 業	0.1																
	砂 利 事 業	0.5																
	捨コンクリート打	0.2	5.0															
鉄 筋 工 事	材 料 搬 入	10.5																
	加 工 ・ 組 立	4.6											90					
コンクリート 形 枠 工 事	ガ ス ・ 圧 接	0.4	15.5															
	形 枠 加 工 組 立	8.8																
	形 枠 取 り は ず し	4.4																
	コンクリート 打	基礎 土間 各階	1.6 1.2 10.0	26.0									80					
鉄 筋 工 事	原 寸 形 板																	
	工 場 加 工																	
既製コンクリート 工 事	搬 入 ・ 建 方		0															
	ブ ロ ッ ク 積	0.1											70					
	棟 瓦 積 み																	
防 水 工 事	防 水 施 工																	
	目 地 施 工	0.3	0.3										60					
石 工 事	加 工																	
	搬 入 ・ 取 付	0.1	0.1															
タ イ ル 工 事	内 部 タ イ ル 貼	0.5																
	外 部 タ イ ル 貼	0.5	1.0										50					
木 工 事	搬 入 ・ 加 工	2.4	4.0															
	取 付	1.6																
屋 根 お よ び と い 工 事	屋 根 葺	3.5	4.0															
	と	0.5																
金 属 工 事	外 部 ・ 取 付	2.0	7.0										40					
	内 部	5.0																
建 ガ ラ 具 ス 事	サ ッ シ ュ 図 面																	
	加 工 ・ 組 立	6.8											30					
塗 装 工 事	搬 入 ・ 取 付	1.2	10.0															
	ガ ラ ス	2.0	3.0															
内 外 装 工 事	床 タ イ ル 貼																	
	ボ ー ド 類	7.0	7.0										20					
仕 上 ユ ニ ッ ト 工 事	黒 板 ・ 掲 示 板	2.0																
	家 具	5.0	7.0															
外 構 工 事		0	0															
設 備 工 事	管 関 係 工 事												10					
	電 気 関 係 工 事																	
備 考																		
※凡例			▼ 既済部分・検査日	杭仕様 RC 杭 φ350 L=10.0m									工 事 概 要					
			▽ 打合せ日 等	浄化槽 受水槽														
													構 造 鉄筋コンクリート 造 地下 階 地上 2 階					
													延床面積 620.35 m ²					

Ⅱ．仮 設 計 画

Ⅱ－１ 仮設建物及び責任者

1) 現場事務所及び現場代理人連絡所

場 所 工事場所隣接地 <別図－１>参照
Tel
火気取扱責任者

2) 作業員休憩所及び資機材庫

場 所 現場事務所隣接地 <別図－１>参照
Tel
火気取扱責任者

3) 管 理

上記現場事務所及び休憩所等の保安については運動場側を仮囲いで仕切り、工事関係者以外(生徒等)の出入りが出来ないように管理すると共に、建物内部及び周辺の整理整頓に留意し、工事施工が円滑に進行するよう努めます。

[illegible]

Ⅱ－３ 仮設電力、電話、給水の引込計画

- | | |
|-----------|---|
| 1) 仮設電力設備 | 鉄筋、左官工事等の必要動力電源(200V)は自家発電設備(発電機)で行い、低圧電源(100V)は仮設配線設備とします。
分岐部には積算計及び漏電遮断器を設け既存への波及事故の無いようにします。
<div style="text-align: right;">＜別図－２＞参照</div> |
| 2) 仮設電話設備 | 当作業所、現場事務所に設置し、担当課及び協力業者との連絡、又、緊急の場合の連絡方法として使用します。
<div style="text-align: right;">＜別図－２＞参照</div> |
| 3) 仮設給水設備 | 現場事務所及び現場内に設置し、事務所用、工事用に使用します。
<div style="text-align: right;">＜別図－２＞参照</div> |
| 4) 使用料金等 | 校内既存設備より、配管施工については、使用前に接続箇所にて所定の計量器(メーター)を取付け、所定の日時に計量を行い、それにより料金を支払います。
尚、最初の計量メーター目盛と工事完了後撤去する前は発注者側立会のもと写真に記録を残すと共に、「工事用仮設電力、水道、ガス使用量報告書」にて報告します。 |

[illegible]

II-4 作業所及び作業所出入口の管理計画

- | | |
|-----------|--|
| 1) 作業所の管理 | <p>作業所は仮囲い(H=1.8m)で校内用地と遮断し、工事関係者以外の第三者の立ち入りを禁止します。</p> <p>校内より作業場までの進入路は上記仮囲いで指定します。</p> <p>コンクリート打設時等多数の工事用車両の進入時は誘導員を配備し、校内での交通事故をはじめ、あらゆる事故、災害を防ぐように努めます。</p> |
| 2) 作業所出入口 | <p>出入口は1箇所にし、必要な時以外は運動場への立入りを禁止します。</p> <p style="text-align: right;">＜別図－3＞参照</p> <p>進入車両の多いときは、誘導員を配置し一般通行車両の妨げとならないよう注意します。特に出入口と隣接して〇〇〇が有るので〇〇、自転車等に十分注意し、作業車の最徐行の徹底を図ります。</p> |

[illegible]

Ⅱ－５ 火 災 予 防

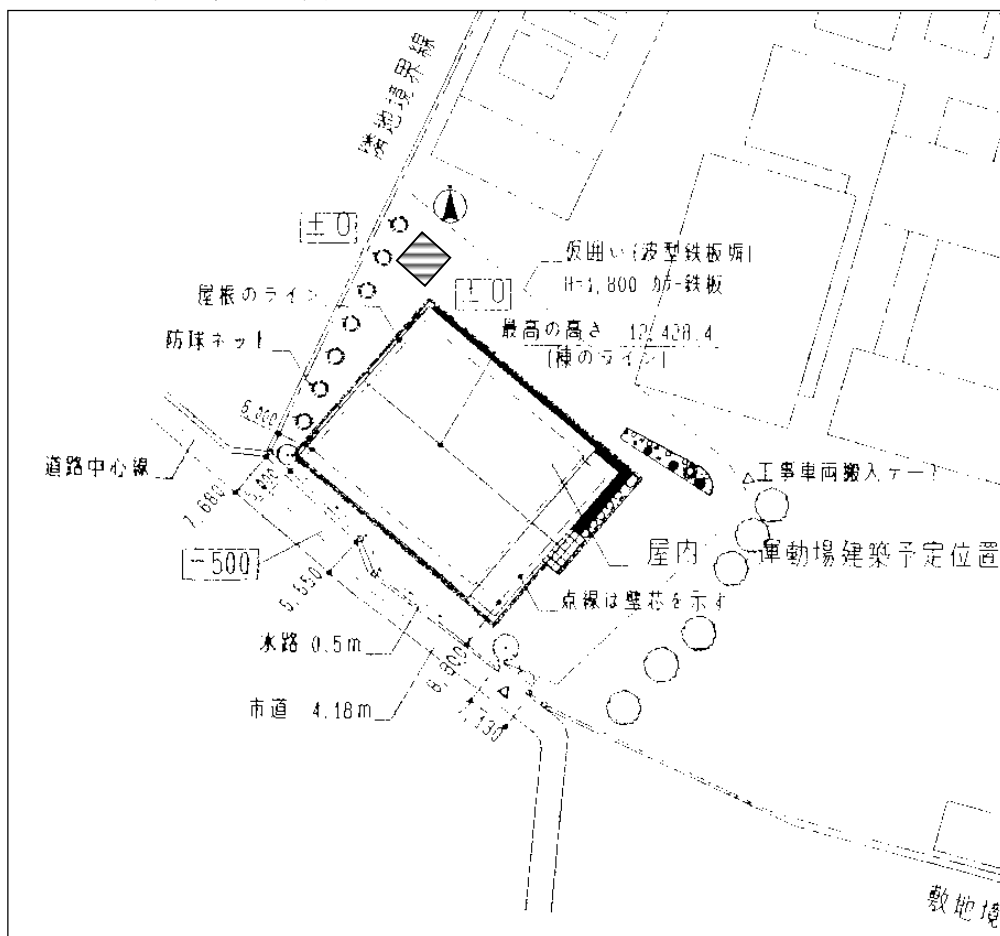
作業所内は多数の関係者が出入し、夜間無人となるため、防火対策には最大の注意を払う必要があります。

作業所長を「総括防火管理者」とし作業員が一丸となって火災予防に努めます。

発火性の高い塗料等の可燃物は、原則持ち帰るようにします。

火気使用箇所には消火器を準備し、また作業所内の随所に消火器、バケツ等を配置します。

Ⅱ－５ 火災予防 別図－４



- ・敷地内全面禁煙とします。(加熱式タバコ、電子タバコ含む)

Ⅱ－６ 仮 設 足 場

建築工事に於いては足場上の作業(高所作業)が大半を占めるため、転落、落下、転倒等の災害防止のため十分な配慮、検討が必要です。着工前に「仮設足場計画書」を労働基準監督署に提出しその指示のもとで作業にかかります。

足場組立に当たっては、組立地盤の支持力等を十分検討し、敷鉄板、敷板等の措置を講じます。

電線等の空中障害物の確認も合わせて行い、保護管等の養生を施します。組立、解体作業は「足場組立作業主任者」の指示のもとで行い、組立解体中はもとより転落、足場の転倒、崩壊の無いよう施工します。

足場設置期間中は、毎日の始業時点検及び、随時パトロールを行い諸災害の防止を図ります。

また、作業段取りの変更等で足場を一時撤去又は変更する場合は作業員全員に周知徹底させ「うっかり事故」を防止すると共に、命綱等の完全装備で安全作業に努めます。

Ⅱ－７ 夜 間 警 戒

火災、盗難時の災害から工作物を守るため監督員及び学校と十分協議し、工事着手から完成引渡しまでの間、必要と認めた時パトロール等の措置を講じます。

Ⅱ－８ 週休２日工事

工事着手日から完成日まで４週８休以上の現場閉所（現場休息）を行います。

工事着手前に計画表を提出し、毎月初めに実績を提出し、工事完成届出日に本工事の最終的な実績を提出します。

Ⅱ－９ 行政情報流出防止対策

「行政情報流出防止対策に係る取扱手順」（倉敷市建設局）に基づき、本業務の履行に関するすべての行政情報について適切な流出防止対策を実施します。

誓 約 書

倉 敷 市 長 様

業 務 名 称： 倉敷市立倉敷中学校校舎第7期建築工事

情報管理責任者： 現場 一郎

上記の業務における行政情報については「行政情報流出防止対策に係る取扱手順（倉敷市建設局）」の規定を遵守することを誓約します。

また、上記の者を「情報管理責任者」に選任・配置することで、弊社の電子情報管理体制及び電子情報の取り扱いに関するセキュリティ対策を適切に実施します。

令和 年 月 日

(受注者)

倉敷市中央2丁目6番1号

C建設株式会社

代表取締役 受注 一郎

Ⅲ. 施 工

本工事の施工に際しては、工事担当課監督員と十分協議、検討し、「本工事設計図書」「倉敷市営繕工事施工監理要領」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」等に準じて行います。

Ⅲ－１ 計画及び施工段階の留意事項

- | | | |
|---------------|-------|--|
| 1. 仮設工事 | (計 画) | 敷地及び近隣調査(埋設物等も含む)
仮設計画の立案
関係各種法令及び各種提出書類の確認 |
| | (施 工) | 設計G L及びBMの設定
工作物の位置決定
遺方確認、逃げ芯の設定 |
| 2. 土 工 事 | (計 画) | 掘削巾、勾配の決定
土留支保工の検討
排水処理の方法
処分土の搬出先及び方法
搬入土の土質の確認
捨コンクリート等の材料決定 |
| | (施 工) | 床ざらえ、地耐力の確認
障害物、埋設物の確認
地業の仕上状況及び仕上高の確認
埋戻土の土質、締固めの確認
捨コンクリート仕上高の確認及び芯墨の設定 |
| 3. 地業工事 | (計 画) | 工法の検討、杭打計画書、施工図の作成提出
公害の配慮及び公害関係法令の申請書類提出
基礎工事用機械操作、溶接等の資格の確認
支持力確認、杭頭処理方法の検討 |
| | (施 工) | 施工図、目串の検査、確認
試験杭の位置、長さの確認
杭打設後の位置、支持力、杭頭処理の確認
掘削泥土の処分の確認
杭打完了後の報告書の作成 |
| 4. コンクリート型枠工事 | (計 画) | 施工計画、原寸矩計の確認、施工図の作成
生コン製造工場の決定及び配合報告書の確認 |

		生コン車の運搬経路及び運搬車両台数等の確認
		型枠の種類、再利用等の確認
		支保工の検討
		コンクリート打設方法の検討
		コンクリート打設仕上げ及び埋込み金物の確認
(施 工)	<型 枠>	
		地墨の確認
		支保工の確認
		設備工事関係のスリーブ等の確認
		開口部の確認
		型枠養生期間の支持
		コンクリート打設後の高さ、垂直等の確認
		大工等の配置
	<コンクリート>	
		打設数量、打設区分の確認
		配合表と納入品の対比
		テストピースの採取
		型枠撤去後の不良箇所の修正の指示
		採取テストピースの破壊検査立会
5. 鉄筋工事	(計 画)	原寸矩計の確認、施工工程の検討
		各種試験表の確認
		圧接工の資格確認
		鉄筋工の配置
	(施 工)	鉄筋置場の整理整頓
		配筋の位置、高さ、スペーサーの確認
		差筋の確認
		スリーブ等開口部補強
		圧接、結束支持の確認
		コンクリート打設時の修正
6. 鉄骨工事	(計 画)	製作工場の検討
		施工図作成(他工種との関連協議)
		施工計画の検討(搬入、建方等の順位)
		使用材料の材質、規格等の確認
		避雷針用の接続要領の検討
(現寸検査)		テープ合わせの確認
		設計図との細部にわたる打ち合せ
		他工種との取り合いの確認

		検査記録の作成
	(施 工)	施工前の材料の確認 必要に応じて製品検査を行う ベースプレートの高さの確認 仮締ボルトの数量等の確認 リベット、高力ボルト締付検査
7. 既設コンクリート工事	(計 画)	施工計画及び施工図(割付図)の確認 埋込み金物、木レンガ等の確認 開口部、貫通部の検討 補強鉄筋、目地等の確認 使用材料の規格、品質等の確認
	(施 工)	墨出し及び充填モルタルの調合確認 設備工事等との関連、納まり等の確認 積上げ段数／1日の指定(6段以下／1日) 養生期間の指定
8. 防水工事	(計 画)	責任施工業者及び仕様の確認 材料見本及び品質保証書の確認 ルーフドレン廻り等詳細部の施工図確認 防水下地の仕上げ面の確認
	(施 工)	下地面の確認(乾燥度等) 各工程施工時の立会い 施工完了後の確認(損傷等) 保証書の作成
9. 石 工 事	(計 画)	施工図確認(寸法、支持金物等) 材料の見本(現品、写真)等により決定 仕上げの打合せ及び確認
	(施 工)	下地面の確認 詰めモルタルの調合及び緊結方法の確認 納まり等施工の確認 壊れ易いため養生には十分注意する。
10. タイル工事	(計 画)	施工図(タイル割図)及び緊結方法の確認 見本(現品)により材料決定 目地仕上げの確認
	(施 工)	下地面の確認 施工時期の指定(極寒時、降雨時の作業中止措置)

施工時の立会い(モルタル廻り具合、床の水勾配等)
養生方法の確認

- | | | |
|--------------|-------|---|
| 11. 木 工 事 | (計 画) | 施工工程及び施工図(納図、加工品)の確認
木材明細書の確認、設計図との照合
使用金物の確認
防腐、防蟻処理の検討
寸法、含水率等の材料検査の確認 |
| | (施 工) | 墨出の確認
使用工具、使用金物の確認
戸当り、背割り、座掘、ちり決り等の確認
加工の程度、取付後の確認
下地材の寸法、間隔等の確認
設備配管等他工種との関連の確認
床板下部の清掃状況の確認
使用金物(ボルトナット等)の締め付け状況の確認
清掃、養生方法の確認 |
| 12. 屋根及びとい工事 | (計 画) | 施工図、工法、施工業者、使用材料の確認
他工種との関連等の検討
断熱材等の下地材料の確認 |
| | (施 工) | 使用材料等の材料確認及び加工、取付方法の確認
付属金物、重ねしろ、葺仕舞、役物、勾配等の確認
風圧、水圧等に対する安全性の確認
塗装面の損傷等の確認 |
| 13. 金属工事 | (計 画) | 施工図、工法、見本品の確認
使用材料の規格、品質等の確認
施工、取付時期の検討
寸法、溶接、歪み等の製品検査 |
| | (施 工) | 取付位置、水平、垂直、取付状況の確認
塗装面の損傷等の確認 |
| 14. 左官工事 | (計 画) | 仮設工(ミキサー等の設置場所)の検討
使用材料及び施工順序の確認
下地の仕上がり状況及び乾燥期間の確認
目地、水切等の位置、形状の確認
使用材料の規格、製造年月日等の確認
材料の調合具合、混和材、水質等の確認 |

	(施 工)	<p>下地の調整状況の確認</p> <p>材料の調合、塗厚、仕上種別、目地等の確認</p> <p>直射日光、降雨、風、低温に対する養生の確認</p> <p>塗面の硬化具合、浮き、仕上がり状況の確認</p> <p>損傷等の補修方法の検討</p>
15. 金属製建具工事	(計 画)	<p>メーカー選定、施工図の作成、承認</p> <p>鍵等の付属金物の確認</p> <p>材料の表面処理及び取付工法の確認</p> <p>材料搬入、現場組立、取付後の養生方法の確認</p>
	(施 工)	<p>取付位置、水平、通り、アンカー溶接状況の確認</p> <p>充填モルタル及びビス等の締め付け具合の確認</p> <p>ガラス工事に支障は無いかを確認</p>
16. 木製建具工事	(計 画)	<p>施工図(加工図、納図)及び施工工程の確認</p> <p>使用木材、金物、集成材等の設計図との照合、確認</p> <p>下地組、下地材等の材質、大きさ、間隔等の確認</p>
	(施 工)	<p>取付位置、勝手等の確認</p> <p>溝、戸当り、ちり、背割り、座掘り等の確認</p> <p>付属金物の取付状況の確認</p> <p>ガラス工事に支障は無いかを確認</p>
17. ガラス工事	(計 画)	<p>使用材料の確認</p> <p>取付工法(パテ、ビート等)の確認</p> <p>取付時期の確認</p>
	(施 工)	<p>材質(規格、歪み等)及び取付工法の確認</p> <p>養生方法の確認</p>
18. 塗装工事	(計 画)	<p>施工区分、種類、工法の確認</p> <p>使用材料の規格、品質、色見本等の確認</p> <p>施工時及び材料保管時の換気、火気対策の確認</p> <p>施工順序の確認</p>
	(施 工)	<p>素地ごしらの確認</p> <p>下地の汚れ、亀裂、乾燥具合等の確認</p> <p>塗装回数及び塗装面の確認</p> <p>養生時期の確認</p> <p>色見本との照合</p>

19. 内外装工事	(計 画)	割付、納まり図作成(設備器具位置の確認) 見本品の提出、メーカー及び規格の確認 目地、見切り等の確認 下地、胴縁等の確認
	(施 工)	下地調査、構造、不陸直し、乾燥度の確認 不陸、目違い、すき間の有無の確認 枠、設備器具廻りの納りの確認 接合不良部、浮きの有無の確認 表面仕上、清掃、養生等の確認 ボード類取付工法(釘、接着剤併用)の確認 釘の種類、間隔等の確認 塗り床、シート張り等の場合の下地の乾燥の確認 天井点検口の位置の確認
20. 仕上ユニット工事	(計 画)	使用材料の規格、品質、メーカー、見本品等の確認 製作図、取付図の確認及び提出 取付位置の確認 他工種との関連等の確認 取付時期の確認
	(施 工)	製作図、見本品等との照合 取付工法の確認 取扱、保守説明書等の確認 損傷等の確認 養生方法の確認
21. 外構工事	(計 画)	工事範囲の確認 工事範囲内の埋設物及び障害物等の確認 建造工作物との高さ等の確認 使用材料の規格、品質、メーカー、見本品等の確認 施工時期の確認
	(施 工)	施工工程の確認 設備工事との関連等の確認 既製、製作金物等の設計図との照合 舗装工事の施工厚の確認 排水勾配の確認 施工範囲隣接との取り合いの確認

22. 電気設備工事（案）（計 画） 工事範囲の確認
工事範囲内の埋設物及び障害物等の確認
使用材料の規格、品質、メーカー、見本品等の確認
施工時期の確認
建築工事との取合い確認
（施 工） 取付状況の確認
回路・点灯確認
各種試験測定
23. 機械設備工事（案）（計 画） 工事範囲の確認
工事範囲内の埋設物及び障害物等の確認
使用材料の規格、品質、メーカー、見本品等の確認
施工時期の確認
建築工事との取合い確認
（施 工） 支持金物設置状況の確認
排水勾配の確認
各種試験測定

Ⅲ－２ 提 出 書 類

1) 官公庁提出書類

書 類 名	提 出 先	提 出 時 期
特定建設作業実施届出書	倉 敷 市 (環境政策課)	工事着工 7 日 前
特定粉じん排出等作業実施届出書	倉 敷 市 (環境政策課)	解体等工事の開始 の 1 4 日 前
建設物・機械等 設置・移転・変更届	所轄労働基準 監督署長	該当工事開始日の 3 0 日 前

2) 担当課提出書類

書 類 名	工 種	提 出 時 期
通知に係る事前説明事項	全 般	入札後速やかに
請負代金内訳書	〃	契約後 1 4 日 以 内
下請負人選定一覧届出書		下請負届出書提出前
下請負届出書		下請工事着工前
施工体制台帳	〃	〃
工事实績情報の作成・登録	〃	契約後 10 日 以 内 / 完成後 10 日 以 内
施工計画書(誓約書含む)	〃	工事着工前
使用資材承諾願	〃	〃
着工前現状報告書	〃	〃
実施工程表(全体)	〃	〃
〃 (月、週間)	〃	定例会議開催時
解体等工事に係る事前調査説明書	〃	工事着手前
施工図、製作図 (見本含む)	必 要 時	施工前 3 0 日
場外検査願	全 般	検査前 3 0 日
定例会議開催記録	〃	会議後速やかに
休日等取得計画実績表 (計画)	〃	工事着手前
休日等取得計画実績表 (実績)	〃	毎月初め / 工事完成時
工事实施状況報告書	〃	毎月 1 0 日 まで
官公庁提出申請届書(控)	必 要 時	受理後早々
手直し報告書	〃	施工後早々
自主検査報告書	〃	検査後早々
場外検査報告書	〃	〃
材料試験結果報告書	地 業 工 事	〃
試験杭打設記録表	〃	施工後早々
杭打施工記録書	コンクリート工事	〃
コンクリート配合計画書	〃	施工前

書 類 名	工 種	提 出 時 期
同上強度試験結果報告書	コンクリート工事	試験後早々
規格証明書	鉄 筋 工 事	施工前
同上抜取試験結果報告書	〃	試験後早々
鉄骨鋼材規格証明書	鉄 骨 工 事	施工前
ボルト摩擦試験結果報告書	〃	〃
溶接(圧接)技量検定名簿報告書	鉄筋鉄骨工事	〃
工事完成確認報告書	全 般	工事完成時
工事完成届	〃	〃
完成写真・工事写真	〃	〃
請求書	〃	〃
※作品写真集	〃	〃
※監督日誌、材料検査簿	〃	〃
※完成図、施工図	〃	〃
完成図書	〃	〃
※工事材料搬入報告書	〃	〃
※工事日報	〃	〃
工事用仮設電力、水道、ガス使用量報告書	〃	〃
発生材報告書	〃	〃
再生資源利用計画書(実施書)	〃	〃
一建設資材搬入工事用一		
再生資源利用促進計画書(実施書)	〃	〃
一建設副産物搬出工事用一		
再資源化等報告書	〃	〃
特定粉じん排出等作業完了報告書	〃	〃

注) ※印は特記仕様書の指定により提出するものとする。

Ⅲ－３ 工種別施工計画書・要領書

より完全な施工を行うため、主要工種については、前記Ⅲ－１、Ⅲ－３等に付随して下記の工種別施工計画書・要領書を別途提出し、監督員と協議のうえ施工します。

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 杭打工事施工要領書 | ① コンクリート打設計画書 |
| ② 防水工事施工要領書 | ② 鉄骨建方施工計画書 |
| ③ 屋根工事施工要領書 | ③ 山留め施工計画書 |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |

Ⅲ－４ 定例会議

工事の円滑な進行と完全な施工の為、下記の要領で定例会議を開催します。

- | | |
|---------|--|
| 1) 開催日数 | 1 回／月 |
| 2) 出席者 | 受注者(建築、電気、機械)
公共建築・公共設備課担当者(建築、電気、機械) |
| 3) 日時 | 担当課と協議のうえ決定 |
| 4) 場所 | 現場事務所 |
| 5) 議事進行 | 公共建築・公共設備課担当者(監督員) |
| 6) 準備書類 | 週間、月間工程表ほか各種 |
| 7) 記録 | 受注者(持回りとする) |
| 8) 課題 | 1) 前回議事録の確認 [全 員]
2) 工事進捗状況の説明及び工程表の説明 [受注者]
3) 決定事項、監理状況の報告、確認 [監督員]
4) 変更に関する報告、確認 ["]
5) 関連工事の打合せ [受注者]
6) その他 [全 員]
7) 次回開催日時の確認 [全 員] |

Ⅲ－５ 工 事 完 成

完成引渡し計画書(提出書類その他)

○記 録

- 1) 工 事 写 真
 - 2) 完 成 写 真
 - 3) 工事完成確認報告書
 - 4) 工事完成届
 - 5) 請 求 書
 - ※6) 監 督 日 誌
 - ※7) 材料検査簿
 - ※8) 工 事 日 報
 - ※9) 材料搬入報告書(納品書)
 - 10) 発生材報告書
 - 11) 再生資源利用計画書(実施書)－建設資材搬入工事用－
 - 12) 再生資源利用促進計画書(実施書)－建設副産物搬出工事用－
 - 13) 各種試験成績書(写し)
 - 14) 各種保証書
 - 15) 工事用仮設電力、水道、ガス使用量報告書(必要に応じて提出)
 - ※16) 2ツ折り製本(完成, 施工図)
 - ※17) 作品写真帳
- <※印・・・特記仕様書の指定により提出>

○完成図書

- 1) 白 表 紙
- 2) 目 次
- 3) 施工者、使用資材一覧表
- 4) 完 成 図
- 5) 施工計画書
- 6) 施 工 図
- 7) 杭施工報告書
- 8) 機器完成図
- 9) 各種試験成績書
- 10) 官公署届出書(写し)
- 11) 鍵及び予備品工具リスト、取扱説明書
- 12) 取扱説明書
- 13) 保守指導書
- 14) 保証書、許可書、検査済証
- 15) 設計計算書
- 16) 予備ファイル(解体等工事に係る事前調査説明書、
特定粉じん排出等作業完了報告書)

○使用説明

引渡しに際し、施錠方法をはじめ各種機器等(設備工事も含む)の
取扱い、使用方法の説明を関係者立会いのものと行います。

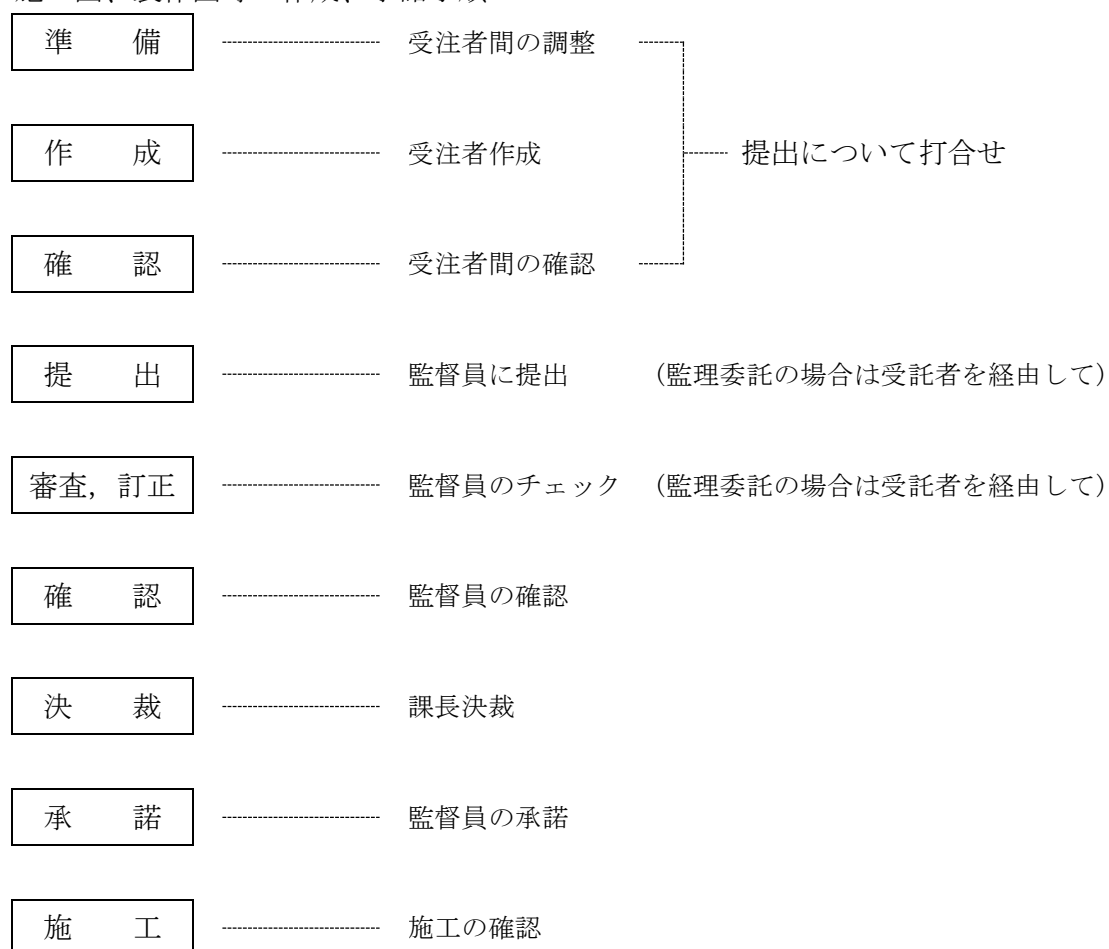
IV. 施工図作成計画

- 1) 本工事を施工するに当たり下記の施工図を作成する。

施工図リスト

図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺	備 考
〇〇〇〇〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 図	〇:〇	
〇〇〇〇〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 図	〇:〇	
〇〇〇〇〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 図	〇:〇	
〇〇〇〇〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 図	〇:〇	

- 2) 施工図、製作図等の作成、承諾手順



※ 注意事項

- 1) 施工図、製作図の提出は原則として施工 30 日前までに提出します。
- 2) 建築、設備との納まりの関係は、施工業者間に於いて十分協議し作成します。
- 3) 準備段階中に工程表、施工要領書、施工図、製作図、見本等を揃え、施工時期、工法等につき監督員及び設備工事関係と十分協議検討のうえ施工に取り掛かります。

V. 建設廃棄物処理計画

1) 工事により発生した廃棄物等は、下記の収集運搬業者及び処分業者により処分します。

分 類	収 集 運 搬 業	処 分 業
コンクリート塊 建設混合廃棄物	都道府県・政令市 ○○○○ 許可番号 第 ○○○○ 号 住 所 倉敷市中央2丁目6番4号 氏 名 ○ ○ 会 社	都道府県・政令市 ○○○○ 許可番号 第 ○○○○ 号 住 所 倉敷市中央2丁目6番4号 氏 名 ○ ○ 会 社
アスファルト・コンクリート塊	都道府県・政令市 ○○○○ 許可番号 第 ○○○○ 号 住 所 ○○○○○○○○○○○○○○ 氏 名 ○ ○ 会 社	都道府県・政令市 ○○○○ 許可番号 第 ○○○○ 号 住 所 ○○○○○○○○○○○○○○ 氏 名 ○ ○ 会 社
○○○○○○○	都道府県・政令市 ○○○○ 許可番号 第 ○○○○ 号 住 所 ○○○○○○○○○○○○○○ 氏 名 ○ ○ 会 社	都道府県・政令市 ○○○○ 許可番号 第 ○○○○ 号 住 所 ○○○○○○○○○○○○○○ 氏 名 ○ ○ 会 社
	都道府県・政令市 許可番号 第 号 住 所 氏 名	都道府県・政令市 許可番号 第 号 住 所 氏 名

※許可証(写し)を添付

2) 工期限内に処理し下記書類にて報告します。

提出書類	備 考
発生材報告書	営監様式第 26 号(1)(3)
建設廃棄物処理委託契約書(写し)	
産業廃棄物収集運搬業許可証等(写し)	
産業廃棄物処分業許可証等(写し)	
運搬経路の見取り図	
産業廃棄物管理票(マニフェスト)	D・E 票(写し)
有価物受領書	
現場積込み状況写真	
保管場所積降ろし状況写真	処理委託業者トラック許可番号
保管場所保管状況写真	
処分場所積み降ろし状況写真	処理委託業者トラック許可番号
処分場所許可番号写真	
自社運搬携帯書類(写し)	環境省ホームページ参照

VI. 現場試験計画 ※

- 1) 本工事を施工するに当たり下記の現場試験を実施し試験結果報告書を作成する。

試験結果報告書リスト

(例)

実施試験名称	試験時期	様式	備考
〇〇〇〇〇〇試験	〇〇〇施工前	営監様式第〇〇号	
〇〇〇〇〇〇試験	〇〇〇施工後	営監様式第〇〇号	
〇〇〇〇〇〇試験	〇〇〇完了後	メーカー様式	

※ 注意事項

- 1) 現場試験計画は電気・機械設備工事に適用する。
- 2) 試験結果は明確な判断基準と照合し、合否または良否を記入する。
- 3) 試験結果報告書は実施後速やかに提出し、完成図書に添付する。

VII. 地下埋設物の確認 ※

掘削工事に際して、より安全な施工を行うため地下埋設物の調査を実施し下記の通り報告します。

地下埋設物確認結果表

埋設物	確認相手方	確認年月日	調査結果	工事による影響	調査方法
下水道	倉敷市下水建設課	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
水道	岡山県企業局工業用水道事務所	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
	倉敷市水道サービス課	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
	備南水道事業団	R○年○月○日	埋設物無し	無し	供給外範囲
	岡山県南部水道企業団	R○年○月○日	埋設物無し	無し	供給外範囲
ガス	岡山ガス(株)	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
	水島ガス(株)	R○年○月○日	埋設物無し	無し	供給外範囲
	瀬戸内ハイライン(株)	R○年○月○日	埋設物無し	無し	供給外範囲
	水島エルエヌジー(株)	R○年○月○日	埋設物無し	無し	供給外範囲
電気 (中国電力ネットワーク(株))	倉敷ネットワークセンター 保修第二担当	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
	倉敷ネットワークセンター 維持第一担当	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
	岡山ネットワークセンター 通信第二課	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
通信関係	(株)NTT フィールドテクノ	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認
	KDDI(株)	R○年○月○日	埋設物無し	無し	施工図確認

※注意事項

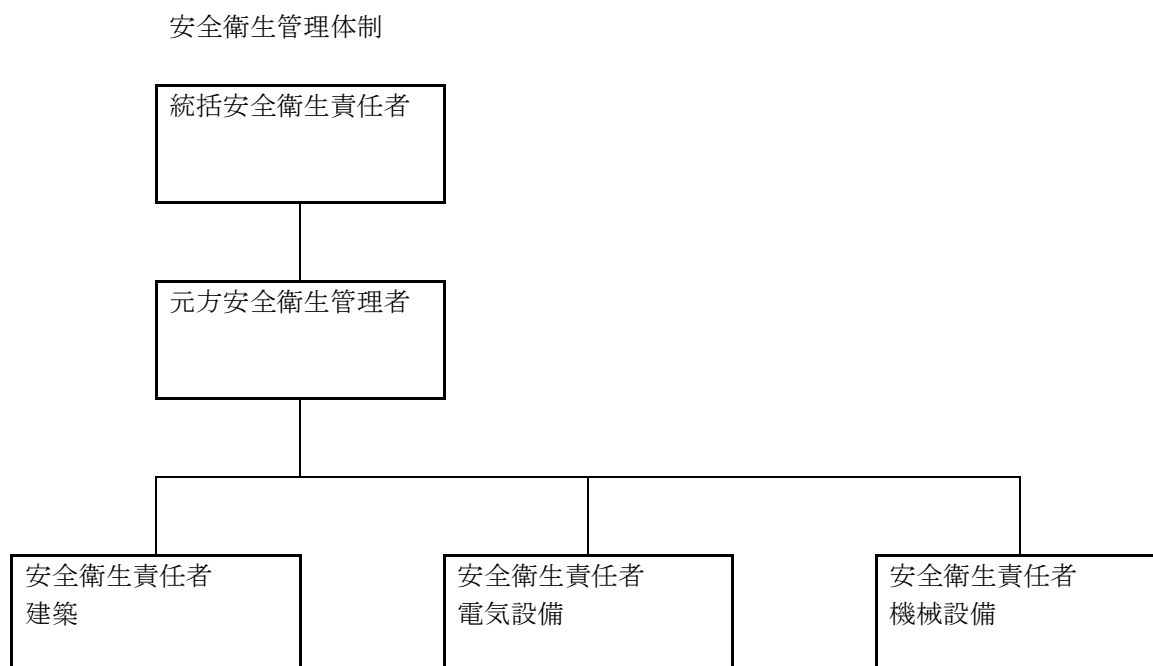
- 1) 「倉敷市地下埋設企業者連絡協議会」の関連各所へ連絡して確認を行う。
- 2) 調査結果以外の埋設物が確認された際は速やかに監督員に報告し、対応する。

VIII. 安全管理

VIII－1 概 要

本工事の施工にあたり、担当課監督員、学校関係者をはじめ、関係各企業と綿密な打合せ及び連絡を取りながら安全第一の作業環境の実現について協議し、労働者は勿論、第三者に対する災害を未然に防ぐよう万全の措置を講じます。

VIII－2 安全管理体制



※注意事項

- 1) 分離発注の場合でもA・E・Mを統一する（主体工事が統括する）

VIII－3 予想される災害等の種類と対策

◇ 予想される災害等

主要工事	予想される災害等
仮設工事 土工事	第三者障害、重機災害、転倒
地業工事 躯体工事 内装工事	重機災害、騒音、振動、転倒、転落、感電、火災、落下

- ◇ 対 策
- 1) 作業所長を長とする安全協議会による協議
 - 2) 毎朝礼時の作業工程の説明及び危険箇所のチェック
 - 3) 全作業員への安全作業の徹底
 - 4) 作業用機械器具の絶縁不良等のチェック

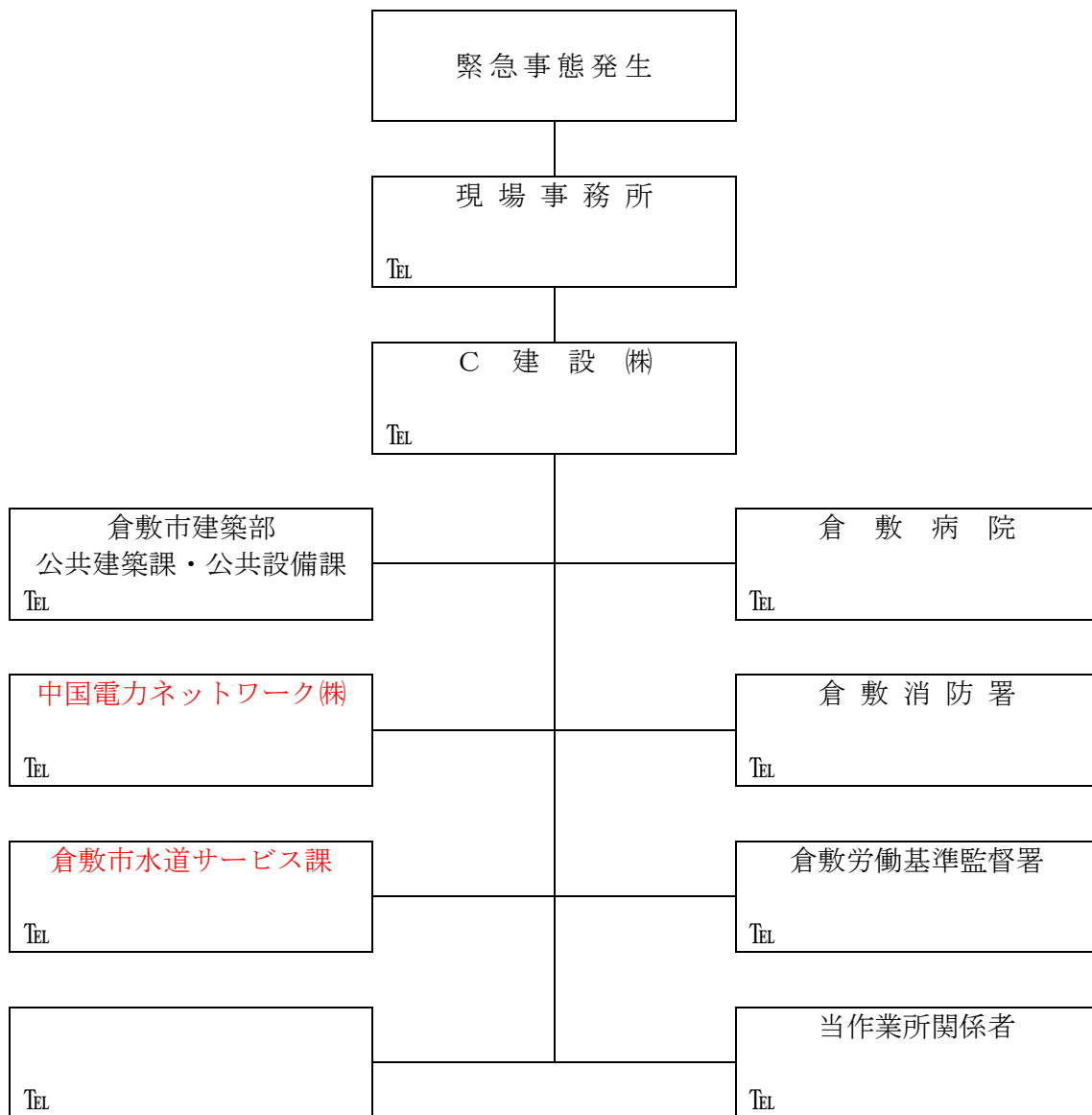
- ◇ 安全教育
- 1) 新入場時の健康調査
 - 2) 毎朝礼時の作業工程の説明及び危険ポイントの対策(KYT)
 - 3) 各作業主任者の作業前の指示指導
 - 4) 作業所出入車両の管理と交通事故の撲滅
 - 5) 付近進入路の防塵と事故防止
 - 6) 必要に応じて警備員、誘導員の配置
 - 7) 火気使用時の対策
 - 8) 毎朝礼後の安全設備の点検及び改善

- ◇ 安全設備
- 次の安全設備を設け、その目的、取扱方法、効果を全員に周知徹底させます。

☆立入禁止柵	☆保安柵
☆照 明	☆救急用具
☆保安用品(命綱等)	

- ◇ 罰 則
- 就業規則違反及び一般公衆に迷惑を及ぼした者は解雇又は作業所への入場を停止します。

VIII-4 緊急時連絡体系表



夜間休日連絡先

C 建設(株) 本社		TEL
現場代理人 作業所長		自宅 TEL
労務、安全衛生管理者		自宅 TEL
同 上 (電気担当)		自宅 TEL
同 上 (機械担当)		自宅 TEL
同 上 ()		自宅 TEL
同 上 ()		自宅 TEL

経緯

昭和	61	年	7	月	作成
昭和	63	年	3	月	改正
平成	6	年	4	月	改正
平成	7	年	12	月	改正
平成	9	年	4	月	改正
平成	10	年	5	月	改正
平成	11	年	5	月	改正
平成	12	年	5	月	改正
平成	13	年	7	月	改正
平成	14	年	7	月	改正
平成	17	年	2	月	改正
平成	19	年	8	月	改正
平成	21	年	8	月	改正
平成	21	年	11	月	改正
平成	23	年	6	月	改正
平成	23	年	9	月	改正
平成	24	年	6	月	改正
平成	25	年	2	月	改正
平成	25	年	6	月	改正
平成	26	年	6	月	改正
平成	27	年	6	月	改正
平成	28	年	6	月	改正
平成	29	年	6	月	改正
平成	30	年	6	月	改正
令和	元	年	6	月	改正
令和	2	年	6	月	改正
令和	3	年	6	月	改正
令和	4	年	6	月	改正

令和 5 年 6 月 改正

令和 6 年 5 月 改正

令和 7 年 6 月 改正